

●次の補正予算に係る専決処分を承認しました

補正予算	補正内容	補正後の総額
公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	2,040万3千円増	86億6,493万7千円

平成21年第2回臨時会が開かれました

10月19日に開催された平成21年第2回臨時会では、超高速通信網整備にかかる光ケーブル敷設工事の請負契約締結の議案が上程され、提案どおり可決しました。

また、10月1日に設置された広島中央環境衛生組合議会の議員を7名選出しました。

●請負契約の締結

平成21年地域情報通信基盤整備事業推進交付金事業プロードバンド施設幹支線敷設工事（第1期）の請負契約を締結するもの。
契約の方法 条件付一般競争入札契約金額 8億7062万8500円

契約の相手方 中電工・立芝特定建設工事

共同企業体

＜反対討論＞

本事業は、光ケーブルの引いていない地域、志和町、福富町及び安芸津町に先行して投資するものである。東広島市の財政力指数は、県内では高い方だが、1760の自治体から見ると、平均的なものである。実質借金残高比率は、合併時より悪化しており、地方税増収が財政構造の改善に活きていない。地方交付税の大幅な減額が数年で始まることになっており、合併町の特徴ある農業

や企業が活かされないままになる可能性がある。合併町全域に広がる里山環境やダムなどの山間資源、各種農産品と、加工品などの山の資源、三津湾の海の資源の連携活用策は、宙に浮いたままになっている。合併地域への財政の再配分をどう進めるのか、将来ビジョンと具体的な取り組み、そのための組織づくりが緊急に必要なになっている。情報の格差の解消が先決との考えのようだが、合併特例債活用の巨大事業が続くと返済時が重なり、企業業績の悪化に伴う収入減で、今後見通しが暗くなることも予想される。何もこの時期に、光ケーブル事業に投資しなくても、旧合併町、旧志和町への農水産資源の活用策が先決であると考え、反対する。

広島中央環境衛生組合

議会議員

東広島市、竹原市及び大崎上島町による一般廃棄物処理施設の設置、管理及び運営に関する事務の共同処理を行う一部事務組合の議会議員です。

議 員

- 加根 佳基
- 宮川 誠子
- 家森 建昭
- 中平 好昭
- 赤木 達男
- 寺尾 孝治
- 上田 廣

行政視察報告

新庁舎建設特別委員会

日時／8月18日～20日

●視察地／岡崎市・池田市・井原市
本市の新庁舎建設計画と同様、連絡通路によって既設庁舎と結び、既設庁舎との連携を図っている「愛知県岡崎市東庁舎」と、新庁舎建設に当たって、市民の意見を広く求め、避難所や情報コーナー等の機能を充実させるとともに、環境にも配慮して建設された岡山県井原市の「新庁舎建設」について、視察を行った。

また、大阪府池田市では、多くの申請手続きの窓口の一元化により、処理時間の短縮や市民にわかりやすい窓口としている「総合窓口の設置」について視察を行った。

これらの事項を、本市の新庁舎建設に役立てるよう努めたい。



新庁舎建設特別委員会行政視察（池田市）